

【きまり字五色二十人一首 赤色20枚】

かるた教室・大会では、赤色の札を使います。

かるた教室では、下の10枚を使って練習します。
 (時間があればさらに10枚を増やして20枚に挑戦します。)
 あらかじめ札を覚えていると教室が楽しくなりますよ！



読み札 (上の句)

めくりあひて みしやそれとも わかぬまに	せをはやみ いはにせかるる たきがはの	むらさめの つゆもまだひぬ まきのはに	ももしきや ふるきのさばの しのぶにも	もろともに あはれとおもへ やまざくら	しらつゆに かぜのふきしく あきののは	しのぶれど いろにいでにけり わがこひは	ちぎりおきし させもがつゆを いのちにて	ちはやふる かみよもきかず たつたがは	
くもがくれ にしよはの つきかな	われてもす ゑにあはむ とぞおもふ	きりたちの ぼるあきの ゆふくれ	なほあまり あるむかし なりけり	はなよりほ かにしるひ ともなし	つらぬきと めぬたまぞ ちりける	ものやおも ふとひとの とふまで	すゑのまつ やまなみこ さじとは	あはれこと しのあきも いぬめり	からくれな みにみづく くるとは

取り札 (下の句)

かるた大会では、下の10枚も含めた20枚を使って
 試合をおこないます。
 優勝者には賞品もご用意しています！



読み札 (上の句)

すみのえの きしによるなみ よるさへや	つくばねの みねよりおつる みなのがは	つきみれば ちぢにもこそ かなしけれ	うらみわび ほさぬそでだに あるものを	うかりける ひとをはつせの やまおろし	ひさかたの ひかりのどけき はるのひに	ひとをし ひともうらめし あぢきなく	ひとはいさ こころもしらず ふるさとは	ゆらのとを わたるふなびと かちをたえ	ゆふされば かどたのいなば おとづれて
ゆめのかよ ひぢひとめ よくらむ	こひぞつと りてふちと なりぬる	わがみひと つのがあきに はあらねど	こひにくち なむなこそ をしけれ	はげしかれ とはいのら ぬものを	しづごころ なくはなの ちるらむ	よをおもふ ゆゑにもふ おもふみは	はなぞむか しのかに ほひける	ゆくへもし らぬこひの みちかな	あしのまろ やにあきか ぜぞふく

取り札 (下の句)